

平成29年度 大学院経営管理教育部（専門職学位課程）

入学試験問題（一般選抜）

【会計学】

第1問

企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に関して、以下の問いすべてに解答しなさい。

1. リース取引について、下記の語句をすべて用いて説明しなさい。語句は、初出時に下線を引くこと。なお、下記の語句を示された順に使用する必要はない。

貸手（レッサー）、借手（レシー）、ファイナンス・リース取引、オペレーティング・リース取引

2. ファイナンス・リース取引は、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理が行われ、オペレーティング・リース取引は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理が行われる。このような会計処理が行われる理由について、説明しなさい。
3. ファイナンス・リース取引の借手（レシー）は、リース資産の取得原価を算定する際に、原則として、リース契約締結時に合意されたリース料総額からそこに含まれている利息相当額の合理的な見積額を控除する必要がある。そのような処理を行う理由について、説明しなさい。

平成29年度 大学院経営管理教育部（専門職学位課程）

入学試験問題（一般選抜）

【会計学】

第2問

原価企画について、以下の設問に答えなさい。

1. 原価企画では、許容原価、成行原価、目標原価という3種類の原価概念が利用されている。それぞれの原価概念とその関係について説明しなさい。
2. 原価企画ではVEとよばれる原価低減の考え方が利用されている。VEについて下記用語をすべて用いて説明しなさい。語句は初出時に下線を引くこと。なお、下記の語句を記された順に使用する必要はない。

価値 効用 コスト 機能 ゼロロック ファーストロック
セカンドロック

3. 原価企画の特徴を標準原価計算と比較して下記用語をすべて用いて論じなさい。語句は初出時に下線を引くこと。なお、下記の語句を記された順に使用する必要はない。

上流段階 市場志向 部門間協力 経営計画 戦略